



民主党 神戸市会議員

大井としひろ活動報告



暑さ厳しい季節になりました。みなさまには、いかがお過ごしでしょうか。
第二回定例会が、六月十二日開会し、議長選出など新しい議会諸役の改選が行なわれ十一日間の会期を終えて閉会しました。



第88代市議長に選出された浜本りつ子市会議長と大井としひろ市会議員

神戸市議汚職事件に関して

神戸市会議員二人があっせん収賄罪等の容疑で逮捕、起訴されたという誠に残念な事件が起こりました。

この事件に関する事柄が、連日新聞等で報道されるたびに市民の方々の神戸市及び神戸市会に対する不信感が増大しています。

市民の皆様と議会との信頼を失墜させたことは痛恨の極みであり、私も民主党議員団は同じ議員として責任の重大さを痛感し、徹底した真相解明や責任の明確化、再発防止策と政治倫理の確立を通じて、市民の信頼回復に全力を注ぐ覚悟であります。

しかし、市長は、事件発覚後、「職員

全力
投球

安心・安全・住みよい須磨の街づくり

神戸市会議員

大井

としひろ

福祉環境委員会

（六月二十日おーいブログから抜粋）
六月二十日福祉環境委員会が開催され、福祉環境委員会副委員長として出席しました。主な審議の内容は、保育所民間移管計画についての陳情や産業廃棄物問題に関する陳情等で議論白出し延々夜の八時まで議案、請願・陳情等の審議が行なわれました。

高齢者の悲鳴

審議の中で、当局よりの回答で、国民健康保険料、介護保険料のお年寄りからの問合せが、六月十九日（日）に神戸市各区役所へ国保、介護保険料の問い合わせに五、四百四十一名の来庁者があつたと六月十六日（金）は、四千九百三十九名の来庁者が、電話の問い合わせは、介護保険料のみの問合せが十六日は、千一百一十一名、十九日は、千三百三十八名あつたと森田高齢福祉部長より報告がありました。先日もブログに書きましたが、優遇税制見直しで大幅な税額アップとなった六十五歳以上の年金受給者の皆さんが、市・県民税、国民健康保険料、介護保険料の納付通知書を見て、「計算違いでないか」「なぜこれほど上がるのか」とあまりの負担増に高齢者の方々は悲鳴を上げられています。

神戸新聞イミミに掲載された六十八歳の年金生活者の男性の記事を読みました。「市・県民税の通知が来た、前年の税額九六〇〇円から五万三〇〇〇円へと五倍以上の納税通知書が来た」と嘆いておられます。

この七月には、お酒やビールそして、たばこも値上げされます。

介護保険料、健康保険料も四月に値上げされ上述のとおりであります。

高齢者の医療費も国会で可決され、値上げが予定されています。

年金は毎年一万円規模で値上げされています。定率減税は、来年一月には全廃されます。全廃されると年収の五%増税になると言われています。

この九月には、小泉さんも勇退されます。小泉さんが首相の間は、消費税を上げないと明言していましたが、裏を返せば、九月以降に消費税率の改正についても進めると言うことになるのです。

次から次へと増税を私達サラリーマンや高齢者の皆さんなど、庶民に全て痛みを押しつける小泉自民党。取れるところから取る、取りやすいところから取る、これが自民党政権のやり口です。

市政についてのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

何事によらずご相談下さい
神戸市会議員

大井としひろ

〒654-0132 神戸市須磨区多井畑南町22-15

TEL・FAX 743-6155

メールアドレス Kobe-001@leto.eonet.ne.jp

公式ホームページ <http://kobe-001.com>

おーいぶろぐ <http://blog.goo.ne.jp/kobe001>

毎週駅前にてご挨拶をしております。

お気軽にお声掛けください。(6:45~8:30)

月曜日：地下鉄名谷駅、水曜日：地下鉄妙法寺駅、

金曜日：JR須磨駅





民主党

神戸市議会

N News

編集・発行＝民主党神戸市会議員団／TEL 078-322-5844 FAX 322-6161

第2回定例会 市会報告

市会諸役を改選

市会諸役の改選等を行う第二回定例会は六月十二日に開会し、地方税法改正に伴う一部条例改正など合計四十五議案を審議し、また新しい議会構成を決め六月二十三日に閉会しました。

市会議長には、浜本りつ子議員（中央区）が選出され、白井洋二議員（兵庫区）が監査委員に、前島浩一議員（西区）が市会運営委員会委員長に就任しました。また、文教経済委員会委員長に土居吉文議員（東灘区）、港湾交通委員会委員長に田路裕規議員（灘区）、空港・新産業に関する特別委員会委員長に藤原武光議員（垂水区）がそれぞれ就任しました。民主党は、与党派の中心として議会運営の重責を担います。

議長に浜本りつ子議員 選出される

市会議長に就任した浜本りつ子議員は一九七二年に初当選して以来現在九期目。村岡親子の一連の汚職事件に対し、「議員としてはあつてはならない。市民のみな

さまに申し訳ない思いで一杯です。市政の信頼回復に向け、議員の政治倫理確立

と行政の公正な執行を図りたい。」と就任のあいさつ

を述べ、一日も早く乗り越え、「安心・安全」なまちづくりを進めたいと抱負を語りました。

また、議会最終日には、崎元祐治議員（須磨区）が、民主党を代表して、秋には議会への上程が予定され、現在市民意見の募集中となっている「神戸市政の透



第88代議長に就任した浜本りつ子議員

明化の推進及び公正な職務執行の確保に関する条例」（案）の概要について、矢田市長に質疑を行いました。なお、今回の定例会では、五件の意見書が採択され、国へ提出をいたしました。（詳細は別掲）

臨時市会 開会 政治倫理確立委員会 を設置

市会議員が受託収賄罪等で逮捕・起訴され神戸市会は四月と五月に臨時市会を開会。議員辞職勧告を行うとともに、政治倫理確立のために特別委員会を設置しました。

委員長には、民主党から荻原伸秀議員（長田区）が就任。また、臨時市会では、土居吉文議員（東灘区）、向山好一議員（北区）がそれぞれ民主党を代表して一連の事件における質疑を行いました。

なお、政治倫理確立委員会等における民主党議員団の動きについては裏面に掲載しております。

新幹事会決まる

議員団幹事会の新しい陣容が決まりました。

相談役 浜本りつ子
団長 荻原伸秀
幹事長 前島浩一
政務調査会長 崎元祐治
副幹事長 向山好一
副政務調査会長 大井敏弘
幹事（会計） 横畑和幸

市会構成決まる

常任委員会

総務財政委員会
委員長 藤原武光（垂水区）
白井洋二（兵庫区）

文教経済委員会
委員長 土居吉文（東灘区）
前島浩一（西区）
崎元祐治（須磨区）

福祉環境委員会
副委員長 川原田弘子（垂水区）
田中健造（北区）
向山好一（北区）

建設水道委員会

副委員長 横畑和幸（東灘区）
浜本りつ子（中央区）
池田りんたろう（北区）

港湾交通委員会

委員長 田路裕規（灘区）
橋本秀一（西区）
大井敏弘（須磨区）

都市消防委員会

荻原伸秀（長田区）
川内清尚（垂水区）

特別委員会 外郭団体に関する特別委員会

副委員長 崎元祐治
向山好一
川内清尚
理事 田中健造
大井敏弘
横畑和幸

大都市税財政制度確立委員会

委員長 藤原武光
池田りんたろう
川原田弘子

政治倫理確立委員会

委員長 荻原伸秀
前島浩一
橋本秀一

民主党神戸市会議員団の動き

産廃要綱改正に伴う件で関係会社2社から事実確認

資源リサイクルセンターの件で関係団体との事実確認

仙台市の事例視察、意見交換



コンプライアンス条例の件で新潟市を視察、意見交換

政治倫理に関する条例の件で他都市の先進事例の研究



学識経験者との意見交換、勉強会の実施

中野雅至氏（兵庫県立大学大学院助教授） 斎藤文男氏（九州大学名誉教授）など

調査チームでは、逮捕起訴後の議員報酬停止の条例を持つ他都市の調査、また、全国の政治倫理条例の調査研究なども行ない、政治倫理条例の策定も視野に入れ、市会の先導していきます。

神戸市議収賄事件等に係る内部行政監察結果と公正職務検討委員会の答申まとまる

「議員からの働きかけに応じて特定の者への利益の供与を意図し、ほう助した市職員はいなかった。」

神戸市は内部調査を実施。5月26日に報告書がまとまりました。調査対象事案は、

(1) 産業廃棄物処理施設指導要綱の改正関係について

(2) 資源リサイクルセンター管理運営業務の委託関係について

報告書の概要

今回の一連の事件では、神戸市側の明らかな法令違反や不正な行為はなかったものの、不適切な事務処理や業務の遅滞など適正さを欠いていた点、一部には内規不履行の職務上の義務違反と見られる点等もあった。

少なくとも市民に対する説明責任を果たすうえでは、行政の意思決定過程はもちろん、全般にわたって、より一層手続きの明確化と透明性の確保が求められる。



政治倫理確立委員会を設置

(仮称)神戸市政の透明化の推進及び公正な職務執行の確保に関する条例の制定について市民意見募集を実施

7月20日まで

事件を契機に議員等公職者や市民・各種団体等から、神戸市職員に対する要望等への対応について、神戸市公正職務検討委員会で審議を経て6月7日にその答申が市長に提出されました。答申を受け「(仮称)神戸市政の透明化の推進及び公正な職務執行の確保に関する条例(案)の概要」が発表され、7月20日までを市民意見の募集が行われます。



報告書等は、神戸市のホームページで公開されております。

今回の一連の事件では、市民の代表である議員が複数起訴され、民主党は、同じ議員として責任の重大さを痛感しています。そこでまず、徹底した真相解明と責任の明確化のため政治倫理確立委員会審議してきました。

今後、再発防止策等の政治倫理の確立により、市民との信頼回復のために全力を注いでまいります。

私も民主党は、あらためて綱紀粛正に努め、議員一人一人が襟を正して市民の付託に応えていきます。本来の議員としての活動・役割についても、現在審議が続く政治倫理確立委員会の中で、会派の態度を明確にしておくため、会派内に政治倫理調査チームを設けました。



定例会 代表質疑のあらまし

公職者からの要望の全部公開

Q 条例案の概要では、議員を含む公職者からの要望等に力点を置いており、公職者以外の者からの要望に対する取り扱いが甘いのではないか。公職者からの要望等には、全部記録・全部公開をし、公職者以外の者からの要望等は、ただ記録を作るだけにとどまる。この条例が形骸化してしまうのではないかと危惧するがどうか。

また、議員活動を保障しつつつとある。職員の記録内容について、即座に公職者が自らの発言内容とのあいだに相違がないか確認するシステムを作るべきと思うが。

市長も政治家ではないのか

Q 今回の事件の背景には、宝塚市の元市長の逮捕が契機となり、捜査を進めていくうちに本市の議員にも賄賂を渡していたことが発覚した。しかし条例案では市長は職員の中に含まれ、職員はその補助機関という解釈になる。職務命令で、この業者のものを採用せよと部下は市長の考えに対して毅然として断れるのか。それとも疑うことなく命令に従うのか。あいまいにならないか。

(仮称)公正職務審査会について

Q 行政内部では当・不当の判断には限界があるという答申を受け、第三者期間として(仮称)公正職務審査会を設置するとしている。審査会は、市長の附属機関に位置付けられ、委員は市長が委嘱し、監察室が事務局となり審査会を運



代表質疑に立つ崎元祐治議員

臨時市会(4月28日, 5月30日)

政治倫理確立委員会(4月28日~)

臨時市会

代表質疑 土居吉文議員

Q 市当局は執行側である市当局が責任の重大さを痛感しない限り、同じような事件が再発するのでは。



代表質疑に立つ土居吉文議員

神戸市会は、事件を受け、村岡功被告と龍男被告の辞職勧告と政治倫理確立委員会の設置などを求め臨時市会を開会しました。臨時市会では、土居議員と向山議員がそれぞれ代表質疑を行いました。質疑のあらましは次のとおりです。

民主党神戸市会議員団 質疑のあらまし

政倫委

質疑者 橋本秀一議員

Q 要綱改正によって産業廃棄物の中間処理施設設置許可申請を出していたD社は、隣接事業者であるダイハツ工業からの同意書が得られず、設置反対の陳情書が出され、長期間の計画棚上げになった。

参考人として来て頂いた環境局長は十四年六月二十六日にダイハツに行ったとのことだが、何が目的だった？

A ダイハツの陳情に少しおかしいと思ったからで、陳情書に書かれていた内容に要綱改正の部分まで触れられており、少し詳しく感じました。

臨時市会 代表質疑

代表質疑 向山好一議員



代表質疑に立つ向山好一議員

この日の訪問で、村岡被告が色々と裏にしているのだなと思っていた。

Q 未だに私どもと市当局の間に一連の事件に関しての認識のズレが存在している。内部行政監察結果報告」では、業務上の瑕疵を認める立場に変わった。行政の最高責任者としての責任は資源リサイクルセンターでは、民間委託によって河田商会(親会社 大本紙料)は大儲けしている。入札もずさんで、談合をほう

助したと疑念を抱かれるのも仕方がない。

A 市政に混乱を招いたことに対し道義的責任はあり、市長・助役の報酬を三ヶ月間三十%減俸する。

職員の処分については厳正に処分することにもあらためて適正な事務処理が行われているか総点検を指示する。また、行財政局に監察室を設置し、公正な職務執行の新たな仕組みづくりを速やかに行う。資源リサイクルセンターについては、循環型社会の実現に向け、民間のノウハウを活用した効率的な運営を図るとともに、知的障害者の就労機会の拡大と就労環境の確保を実現したもので、手選別の部分は当初計画どおりとし、障害者雇用は計画通り担保された。なお、資源物の帰属については、今後の見直し課題としたい。

一日も早い市民との信頼回復に向け 政治倫理確立の調査チーム発足

営する。審査会の中立性・独立性・公正性を確保するためには、市長の意向がまったく入らない審査会の設置・運営をしていくべきと考えるがどうか。

Q 条例案における「職員」の定義の中に、学校園での対応も含まれていることは、評価できる。しかし、学校現場では、教員は、各自が児童生徒を抱えており、こういった記録一つ一つを残していくことには、時間的な余裕がないのでは。

可決した意見書

- 北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書
- 真の地方分権改革を求める意見書
- 国から地方への税源移譲と権限委譲を一体的に行い、真の地方分権が実現するよう、国に要望する必要があるため
- 義務教育費国庫負担制度の根幹堅持及び少人数学級の実現に関する意見書
- 脳せき髄液減少症の研究・治療等の推進に関する意見書
- 被爆者に対する援護の適正な推進を求める意見書